

ふき取り検査方法

準備

ルシパックPen

冷蔵庫(2~8℃)に保管しているルシパックPenを、測定開始約20分前に冷蔵庫より出し室温に戻します。

*冷えたまま測定すると、正しい測定ができません。

ルミテスター PD-20

「POWER」キーを押し電源を入れます。8秒間のカウントダウン後、測定可能状態になります。

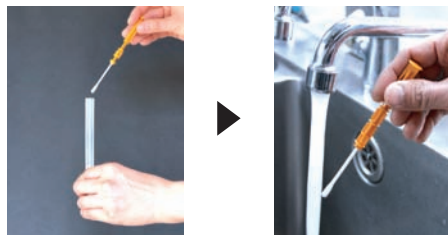
単三アルカリ乾電池またはニッケル水素電池2本を使用します。電池消耗のサインが出たら、電源を切ってから電池を交換してください。



ふき取り

- 1** 綿棒ホルダー(オレンジ色)を抜き、綿棒を水道水で濡らします。

ふき取り面が水で濡れている場合、必ずしも綿棒を濡らす必要はありません。



- 2** 検査対象のふき取りをおこないます。



- 3** 綿棒ホルダーを本体に戻し、最後まで押し込みます。



押し込む際、指をはさまないようにご注意ください。
手やテーブルなどで下部を押さえると、押し込みやすくなります。

- 4** ルシパックPenを振り下ろし、抽出試薬を測定チューブの底に落とし、発光試薬を溶かしてください。



*全ての液が下に落ちたことを確認してください。

測定

- 5** ルシパックPenをルミテスター PD-20の測定室にセットします。

- 6** ルミテスター PD-20の「ENTER」キーを押して、測定を開始します。10秒後に測定値が表示されます。



*付属のスタンドを使用してください。使用しない場合、60度より測定器本体を傾けないでください。正しい測定ができません。



測定が終わったらルシパックPenは必ず測定器から取り出して下さい。
ルシパックPenを入れたままの状態では放置すると、液漏れなどにより故障の原因になります。

測定終了後

▶使用済みルシパックPenは地域の条例に従って廃棄してください。